

事故の型別にみた車両系荷役運搬機械による死亡災害事例

(令和3年発生分)

■車両系荷役運搬機械

01. 墜落・転落

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
1	8	14～16	製造業	フォークリフト	被災労働者が1人でフォークリフトを使用して工場から段ボール加工紙をトラックに積み込み作業中、工場と駐車場の間の傾斜がある通路で、停止しているフォークリフト後方に倒れている被災者を工場内作業員の同僚が発見した。
2	2	12～14	製造業	フォークリフト	被災者は、テント倉庫の入口カーテンが屋根の上に捲れ上がっていたため、それを元に戻そうとフォークリフトの爪に木製パレットを差し込み、その上に乗り、他の労働者が上昇させ、カーテンを引き下ろそうとしたところ、約3m下のアスファルト上に墜落した。
3	7	8～10	製造業	フォークリフト	当該事業場は地中に埋設する導管等を製造する事業場である。被災者ほか3名は、運送業者のウイングボディ型トレーラーの荷台に積み上げられた導管を荷卸しするため、フォークリフトのフォークにパレットを挿して高さ約2.3mに上げ、上の導管をずらしてパレットに積み作業中、被災者が地面に墜落した。災害発生直前の状況を見た労働者はいない。被災者を含め、全員がヘルメットを着用していなかった。
4	3	14～16	畜産・水産業	フォークリフト	丸太の運搬作業を行う際、フォークリフトで丸太（長さ11m、重量約730kg）を2tトラックに載せる作業を行っていた。被災者がトラックの荷台に乗り、フォークリフト運転技能講習を修了していない労働者がフォークリフトを運転し丸太を載せていたところ、丸太が転がり被災者に接触、丸太とともに荷台から墜落した。
5	8	10～12	商業	フォークリフト	ピッキングフォークリフトを用いて倉庫棚から商品取出し作業中、ツメを約2.8mの高さまで上昇させた状態で棚の商品を取り出そうとしたところ、バランスを崩して墜落し、頭部に損傷を負った。
6	6	14～16	商業	フォークリフト	路上で停まっているフォークリフトの横で被災者が倒れているのを同社の労働者が発見した。被災者は頭部を激しく損傷していた。被災者は飼料販売会社の労働者であり、トラックに積んできた飼料を牛舎にフォークリフトを使用して搬送している最中に、坂道を転落したと推測される。

02. 転倒

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
7	4	14～16	その他	フォークリフト	事業場Aの構内において、事業場Bの労働者（以下、被災者という）が、フレコンバックを吊ったフォークリフトを運転し、ステンレス製の床面を走行させていたところ、突然ステンレス製の床が凹み、バランスを崩して転倒したことにより、被災者の頭部がフォークリフトと床の間に挟まれた。

04. 飛来・落下

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
8	10	12～14	商業	フォークリフト	被災者は平ボデートラックの荷台の鳥居部と後あおりに斜めにかけて積まれたリップ溝形鋼（C形鋼）30本の束（長さ12m、重さ1.5t）を降ろす作業において、荷台上でフォークリフトを誘導していた。フォークリフトが鋼材の束を持ち上げたところ、鋼材が滑り、被災者とともに地上に落下し、被災者は鋼材の下敷きになった。被災者はトラックの運転者で、フォークリフトを運転していたのは荷主先の労働者であった。
9	1	14～16	商業	フォークリフト	段積みされたパレットをフォークリフトで運搬し、バックで旋回しながら検査台に載せようとしていたところ、運搬していたパレットが崩れ、検査台でパレットの点検作業をしていた被災者の頭上に落下した。また、災害発生時に、構内下請けの労働者2名も、同様にパレットがぶつかり負傷した。

05. 崩壊・倒壊

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
10	11	10～12	建設業	フォークリフト	積み荷を運搬する為にフォークリフトのフォークを積み荷の上段（1枚あたりの重量が約15kgの木製パレットを15枚で1組とし、上下に3組ずつ積まれていた。）に差し込んだ際に、フォークリフトの誘導をしていた被災者が、フォークリフトの運転を一時停止させた上で積み荷の前方へ移動した後に、何等かの原因で積み荷（木製パレット1組）が崩壊して下敷きになった。

05. 崩壊・倒壊

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
11	11	14～16	陸上貨物取扱業	フォークリフト	倉庫整理のため、フォークリフト（最大荷重2,250kg）で段ボールに梱包された冷凍庫（約55×60×100cm、37kg）をパレット1段当たり8台3段重ね（高さ約7m）にして移動をしていたところ、荷崩れを起こし、何らかの理由で運転席の外に出た運転手の頭部に激突した。

06. 激突され

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
12	3	2～4	製造業	フォークリフト	被災者は、事業場の製造過程において発生する木材の廃材を集積する作業を行うため当該廃材置場内を通行していたところ、木材を廃棄するために廃材置場内を走行していたフォークリフトにはねられた。
13	12	14～16	建設業	フォークリフト	被災者が休憩のため解体作業場所から現場事務所に向かう途中、本件工事の発注者の労働者が運転するフォークリフトと接触し轢かれた。フォークリフトは専用アタッチメントでフレコンバッグを4つ吊っており、前の視界が制限された状況であった。
14	6	8～10	陸上貨物取扱業	フォークリフト	被災者が工場から補修テントに移動していたところ、後方からフォークリフトに激突された。
15	8	16～18	商業	フォークリフト	営業所内倉庫において、検品作業を終えた運転者がフォークリフトを所定の駐車位置に戻そうとバック走行していたところ、被災者に激突し、被災者は2m飛ばされ床に頭部を強打した。ヘルメットを着用していなかった。

07. はさまれ・巻き込まれ

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
16	7	14～16	製造業	フォークリフト	圧延作業の前準備として、被災者がアルミのコイル（以下「コイルA」と記載する。）を梱包している段ボールを外す作業を行っていた。被災者が作業を行っていた場所に、別の労働者Cがフォークリフトを使用してもう1つアルミのコイル（以下「コイルB」と記載する。）を運んできた。労働者Cは進行方向前方にいた被災者に気付かず直進し、コイルBが被災者と接触し、そのまま被災者がコイルAとコイルBに胸部を挟まれた。
17	7	6～8	道路貨物運送業	フォークリフト	配送先において、被災者は、配送先事業場所有のフォークリフトを使用して荷物の搬入を終え、フォークリフトを敷地内の坂道の途中で止めて降り、トラックのあおりを閉じるためにトラックへと向かって歩いていたところ、フォークリフトが突然坂道を下りだし、それに気づいた被災者がフォークリフトを止めようとしたが止められず、トラックの側面とフォークリフトの間に挟まれた。
18	11	8～10	港湾運送業	フォークリフト	被災者は、荷積みされた線材の脇に荷崩れ防止のための角材を入れる作業を行っていたところ、フォークリフトで抱えた重さ約2tの線材と荷積みされた線材の間に挟まれた。
19	7	14～16	商業	フォークリフト	鶏糞を原料とした肥料をつくる作業場で、一人で作業していた被災者が、攪拌機とフォークリフト（バケットを取り付けたもの）の間に挟まれているところを発見された。
20	1	8～10	建設業	不整地運搬車	太陽光パネル設置工事において、被災者が不整地運搬車で運転中に、太陽光パネル架台間を通行するため左折したが、オーバーランのため切り替しをするために後進した際に、後方のパネル架台と不整地運搬車に被災者の胸部が挟まれた。

90. その他

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
21	6	10～12	製造業	フォークリフト	被災者が、工場から約200m離れた塗装場から、塗装する製品を取りに行くため、工場に向かって、公道（道幅4.9m）上を、最大荷重2.5tのフォークリフト（ナンバー付き）で荷を積まずに走行していたところ、公道脇にある水路にフォークリフトが横転し、ヘッドガードと水路の壁（コンクリート製）の間に被災者の頭が挟まれた。
22	7	8～10	製造業	フォークリフト	事業場で整備したフォークリフトを約1km離れた所有者の車庫へ自走により移送中、道路（公道、アスファルト舗装）脇の水田に転落、横転した。その際、被災者はフォークリフトの下敷きとなった。